

看護科（人体と看護） 学習指導案

日 時 令和2年11月6日（金）6校時
学 級 衛生看護科1年24名
教科書 人体と看護（文部科学省）
補助教材 新看護学2 専門基礎[2]（医学書院）
指導者 加塩 沙織

1 単元名

第2章 感染と人体の防御機構 第2節 人体の防御機構

2 学習指導要領上の位置づけ

(1) 解剖生理 エ 生体の防御機構

3 単元について

病原微生物によって病気が起こるとき、それがどのようなしくみで起こりどのようにして治るのか、なぜ、一度かかれば二度とかからない病気があるのか、どうすれば予防できるのかなどしくみを理解しておくことは重要である。ここでは、生体が自らを守る防御機構のしくみについて、それぞれの概要を知り、それらを生活行動や健康と関連づけて理解し行動することができるようにする。

4 単元の目標

- (1) 感染の成立要件と、病原微生物が体内に侵入した場合に起こる生体の反応について理解できる。
- (2) 人体の防御機構について、免疫とは何か、自然免疫と獲得免疫、液性免疫と細胞性免疫、アレルギーなどの違いを理解できる。

5 単元の評価規準

関心・意欲・態度	思考・判断・表現	技能	知識・理解
看護を行うために必要な感染と免疫に関する知識を習得しようとして意欲的に学習に取り組んでいる。	生体が自らを守る防御機構のしくみについて、これまで学習したことを元に考え、自分の意見をまとめて発表することができる。	生体が自らを守る防御機構のしくみについて知り、それらを生活行動や健康と関連づけて理解し行動することができる。	看護を行うために必要な感染の成立や免疫のしくみについて理解できる。

6 単元の指導計画

(1) 感染と発病（全4時間）

- ア 感染と感染症（2時間）
- イ 感染経路と病原微生物（1時間）
- ウ 感染の成立，発病と生体の反応（1時間）

(2) 免疫（全7時間）

- ア 免疫とは（2時間）
- イ 血液成分（1時間）
- ウ 自然免疫と獲得免疫（2時間） 本時は1時間目
- エ 予防接種・受動免疫療法（1時間）
- オ アレルギー（1時間）

7 生徒の実態

全体的に明るいクラスであるが、物静かな生徒もいる。ほとんどの生徒が将来看護師になることを目指し、日々、勉学に励んでいる。以前は、忘れ物や授業の準備ができていない生徒が多かったが、最近では減ってきており、落ち着いて授業に臨めるようになってきた。基礎学力の個人差は大きいですが、グループ学習等を行うと、相手に合わせて協力して行おうとする姿が見られる。

8 本時の目標

- (1) 自然免疫と獲得免疫の定義について理解する。
- (2) 自然免疫と獲得免疫のしくみについて、それぞれに関わる免疫細胞を考え理解することができる。

9 本時の実際

	学習内容と学習活動	指導上の留意点	教材・評価等
導入 10分	1 前時までの内容を振り返る。	・小テストを実施し、復習を行う。	・小テスト ・前時に習った学習内容を理解できているか。 【知識・理解】
	2 本時の学習内容を知り、目標を把握する。	・本時の学習目標を認識させる。	・授業プリント ・本時の学習内容・目標を把握できたか。 【関心・意欲・態度】
	学習目標 自然免疫と獲得免疫の違いについて知り、それぞれの免疫のしくみを考えよう。		

<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">展開 37 分</p>	<p>3 自然免疫と獲得免疫の定義について知る。</p> <p>4 自然免疫と獲得免疫のしくみ・はたらきについて免疫細胞カードを用いて考える。</p> <p>①個人で考える。</p> <p>②2回使用する免疫細胞は何かを発表する。</p> <p>③ペアで確認する。</p> <p>④ペアで考えたものを1つずつ発表し確認する。</p> <p>⑤抗原提示, 抗原提示細胞について知る。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・自然免疫と獲得免疫の違いが分かったか確認する。 ・自然免疫と獲得免疫のしくみについて, どの免疫細胞が関わっているのか, 例えを用いて考えさせる。 ・免疫細胞の種類を確認し, 授業プリントと免疫細胞カードを配布する。 ・1種類だけ2回使うものがあるので, それは何か考えさせる。 ・机間巡視を行いながら, 指示が理解できていない生徒の指導を行う。 ・不足していた免疫細胞カードを配り, 免疫のしくみを完成させてもらう。 ・個人で考えた後, ペアで考え, 違いがないか, 考えた根拠をお互いに話し合わせる。 ・机間巡視を行いながら, 答えが導き出せるように指導する。 ・ペアの代表者に免疫細胞カードを黒板に貼ってもらう。 ・免疫細胞カードをプリントにのりで貼って完成させてもらう。同時に, それぞれのはたらきを板書し, 免疫のしくみを確認する。 ・補助教材と板書に注目させて確認する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自然免疫と獲得免疫の定義を理解できたか。 <li style="text-align: right;">【知識・理解】 ・授業プリント ・免疫細胞カード ・自分で考えてカードを並べ変えられたか。 <li style="text-align: right;">【思考・判断・表現】 ・積極的にペアと話し合い, 自分で考えたことをしっかりと説明することができたか。 <li style="text-align: right;">【関心・意欲・態度】 <li style="text-align: right;">【思考・判断・表現】 ・ペアの意見を発表することができる。 <li style="text-align: right;">【思考・判断・表現】 ・のり ・正しい所にカードを貼り, 免疫のしくみを理解することができたか。 <li style="text-align: right;">【知識・理解】 <li style="text-align: right;">【技能】
--	--	--	---

			<p>・抗原提示と抗原提示細胞について理解できたか。</p> <p>【知識・理解】</p>
まとめ 3分	<p>5 本時の学習内容を整理し、学習目標が達成できたかどうかを振り返る。</p> <p>6 次回の内容を把握する。</p>	<p>・板書内容を使って振り返り、復習をする。</p> <p>・抗体についてから学習することを伝える。</p>	<p>・自然免疫と獲得免疫の違いについて理解することができたか。</p> <p>【知識・理解】</p>

10 本時の評価基準

関心・意欲・態度	思考・判断・表現	技能	知識・理解
<p>自然免疫と獲得免疫に関する知識を習得しようとして意欲的に学習に取り組み、ペアと話し合うことができる。</p>	<p>自然免疫と獲得免疫のしくみに関わる免疫細胞を考え、自分の意見をまとめて発表することができる。</p>	<p>免疫細胞カードを正しくプリントに貼付できる。</p>	<p>自然免疫と獲得免疫の定義の違いや免疫のしくみについて理解できる。</p>